

## 「赤十字防災セミナー」プログラム一覧

依頼団体の希望に応じて、2 つ以上のプログラムを組み合わせることも可能です。

	プログラム名	時間	内容	受講形式
①	日本赤十字社の紹介	約 10 分	日本赤十字社の活動内容や災害時の役割、防災への取組の紹介。	講義
②	災害への備え ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ・感染症から身を守る ※上記項目から選択(複数可)	約 30 分	自然災害(地震・津波・大雨/土砂災害)や感染症がもたらす様々な被害から、いのちを守り、その後の暮らしをつなぐために、平時から備えること(自助・共助)の重要性を理解する。	講義
③	避難所生活	約 20 分	避難所での生活について考える。	講義
④	災害エスノグラフィー ・地震 ・津波 ・大雨 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90～120 分	大規模災害の被災者の経験談を通じて、過去の災害を追体験することで被災の具体的なイメージを理解する。	グループワーク
⑤	災害図上訓練(DIG) ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90～120 分	地域の防災マップの作成を通じて、防災上の資源や危険箇所を把握・理解し、個人や地域で予め行うべきことを検討する。	グループワーク
⑥	家具安全対策ゲーム(KAG)	約 30 分	自宅(部屋)の平面図を描くゲームを通じて、地震で起こる被害や家具の安全対策の必要性を把握・理解し、身の安全を守る方法について行うべきことを検討する。	演習(筆記)
⑦	うちのキケン (対象:小学 5・6 年生)	約 45 分	ワークシートや動画を使用して、大きな地震が起きたときの「うちのキケン」を見つけることで、自分とうちの人の大切ないのちを守るための家具の安全対策について考える機会を提供する。	演習(筆記)
⑧	ひなんじょたいけん	約 90 分	大地震における避難所生活の一部をイメージした「避難所をつくるカードゲーム」を通じて、避難所での「避難者の目線で心がける事柄」を理解する。	グループワーク
⑨	毛布を使った搬送	30～45 分	毛布を使用した搬送。	実技
⑩	非常炊き出し	約 60 分	災害時の炊飯袋(ハイゼックス袋)を使用した非常炊き出し体験。	実技
⑪	災害時に役立つ応急手当	30～60 分	三角巾を使用した傷の手当など災害時に役立つ応急手当。	実技
⑫	乳幼児と保護者の避難生活と支援	45～60 分	避難生活における乳幼児や保護者への影響や対策、災害時に役立つ技術(ホットタオル、部分浴、リラクゼーション、毛布ガウンなど)の紹介。	講義 実技
⑬	高齢者の避難生活と支援	45～60 分	避難所生活における高齢者へのこころとからだへの影響や対策、災害時に役立つ技術の紹介。	講義 実技